

会員限定開催  
参加**無料**プログラミング  
知識**不要**定員  
**10**名

AIトレンドの最前線

# バイブコーディング体験研修

～生産数可視化システムをモチーフとした  
AI時代のコーディングスタイルを学ぶ～

**2025.9.17** **水**  
10:00 - 16:00 (受付開始 9:45)

AI搭載エディタ「Cursor (カーソル)」や、デザインツール「Figma (フィグマ)」等の最新ツールを用いて、AIと協働しながらシステム開発を行う“バイブコーディング”を学びます。生産数可視化システムを題材に、DX時代のものづくりに役立つスキルを体感します。

## 『バイブコーディング』とは

2025年春に提唱された、AIを活用して開発者が自然言語で指示を出すだけでコードを生成し、アプリケーションを構築するプログラミング手法。技術的な細部ではなく、実現したい機能や目的の「雰囲気」をAIに伝えることが特徴で、誰でも直感的に開発を進められる点が注目されている。

## 対象

ぎふIT・ものづくり協議会の会員に**限定**します。

※非会員の方も会員となることで参加可能 (年会費3万円)

- ・AIを活用した業務効率化に関心があるエンジニアの方。
- ・製造業の現場・技術部門で、AI導入を推進したい方。

## 申込

以下URL、QRコードをご確認ください。

※原則各社1名

<https://gifu-itmonodukuri.jp/archives/9007>

2025年9月10日 (水) **定員に達し次第締切**



## 講師

合同会社 4DPocket 石郷 祐介 氏

先進的なシステムの開発を行う傍ら、IT企業や社会人向けの技術研修講師として、年間多数の講座を担当。名古屋文理大学 情報メディア学部 助教として、プロトタイピングやプログラミングプロセスに関する研究にも取り組んでいる。

## 会場

テクノプラザものづくり支援センター 第一別館  
2階 第6研修室 (各務原市テクノプラザ1丁目21番地)



ぎふ・ITものづくり協議会

GIFU Information Technology & Manufacturing Network

## 【お問い合わせ】

ぎふIT・ものづくり協議会 事務局

(大垣市加賀野4-1-7 公益財団法人ソフトピアジャパン内)

TEL: 0584-77-1188 E-Mail: [info@gifu-itmonodukuri.jp](mailto:info@gifu-itmonodukuri.jp)

URL: <https://gifu-itmonodukuri.jp/>

# 研修プログラム

## 1 バイブコーディングとAI搭載エディタ「Cursor」の紹介

- ・ バイブコーディングとは
- ・ Cursorについて
- ・ Cursorの使い方

## 2 バイブコーディングで顧客管理システムを開発する（演習1）

- ・ 画面をCursorで作成する
- ・ CursorとMySQLでデータベースを作成する
- ・ 画面で入力した情報をデータベースに格納するためのプログラムを生成する

## 3 ワンボードPC「Raspberry Pi」の紹介

- ・ Raspberry Pi を活用した事例の紹介
- ・ Raspberry Pi の基本操作の説明

## 4 バイブコーディング生産数可視化システムを開発する（演習2）

- ① Webカメラによる画像認識プログラムの生成
  - ・ Teachable Machine による画像分類
- ② 管理画面のデザインを「Figma」で作成する
  - ・ Figma の基本操作の説明
  - ・ 画面デザインを作成する
- ③ 画面デザイン（フロントエンド）の作成
  - ・ Figmaで作成した画面をCursorに入力して画面を作成する
- ④ データベース連携プログラムの生成
- ⑤ 画像認識と管理画面のプログラムの結合
  - ・ Raspberry Pi からデータを送信するプログラムを生成する
  - ・ PC側でデータを受信するプログラムを生成する

## 5 まとめ

- ・ まとめ
- ・ 質疑応答